## HIDEAKI FAX レポート

2007.6.3 6-1 **涌筻**92号

発行 伊藤ひであき事務所 豊橋市東田町西前山144-14 TEL 0532(53)3483 FAX (53)3809 EMAIL: hide@apli.co.jp インターネットホームページ http://www.itouhideaki.com/

## ご心配無用!年金が消えたわけではありません

5000万件は消えていません

いま「宙に浮いた5000万件の年金記録」の問題をめぐって不安を感じている方が多くいらっしゃいます。まじめにコツコツと保険料を払ってきた方々が、本来受け取ることができる年金を全額受け取れるようにするため、公明党・自民党の与党は「年金時効撤廃特例法案」を国会に提出し、早期成立に向けて全力を挙げております。

一部報道で「消えた年金」と批判されますが、それは的外れな表現です。5000万件は消えたのではありません。名前や住所、生年月日などは分かっているものの、1人が1つ持っている「基礎年金番号」への統合が済んでいないために、宙に浮いている状態の件数なのです。

## 3億件の名寄せで残っているのが5000万件

基礎年金番号は約10年前に導入された制度で、その人の年金保険料の納付記録を一貫して管理できるように1人に1つの基礎年金番号が割り振られました。それ以前は、転職や転居などのたびに別の年金番号を持つため、1人がいくつもの年金番号を持っていたので、約3億件もの番号があったのです。

基礎年金番号の導入にあたって、その約3億件を名寄せしましたが、まだ残っているのが「宙に浮いた5000万件の年金記録」ということです。

国民の皆様の不安を払拭するために、政府・与党は、 この500万件の調査を一刻も早く行い、相談体制 の拡充・整備や、未払い分が判明した場合の不足分全 額受給の保障などを行うことを約束しています。

未払いは全額受給できるようにします 具体的には、今後1年間で5000万件の名寄せを 完了させます。心配な方が気軽に相談できるよう、0 120の全国統一 24時間無料ダイヤルを開設します。さらに社会保険事務所窓口では週末にも相談に応じる体制を整えるほか、繁華街に臨時窓口の設置も行います。

調査の結果、もしも年金の"未払い"が判明した場合、現行では時効により過去5年分しか受け取れないのですが、今回与党が国会提出した「年金時効撤廃特例法案」によってこの時効を撤廃し、全額受給できるようにいたします。

## 政治の責任で「安心の年金」に

一方、これまで領収書などの証明書等がないと"門前払い"されたということが指摘されてきましたが、今後は、過去の領収書などがなくても、皆さんの事情を個別に判断するための第三者機関を設け、第三者の目でそれぞれの事情をくみとっていく体制を作り、国民の立場に立って積極的に年金受給権を認めるようにしてまいります。

与野党がともに責任をもって早期に対応すべき問題 を、参院選に利用しようとする野党の姿勢は、まった く無責任というほかありません。

公明党は、年金加入者の立場に立った大胆な対応策を提案し、社会保険庁の解体的出直しを行う「日本年金機構法案」、「年金時効撤廃特例法案」の早期成立を主張するなど、政府・与党の対応をリードしています。

政治の責任として、皆様に安心していただける年金制度の構築に向けて、全力で取り組んでまいります。 どうぞ力強いご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。(6月1日、東田坂上交差点での街頭演説から) (END)